

(様式第2(四))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

評価に関する情報

4 / 5

識別番号・報告回数		B-08001027		第1報		一般的名称		リン酸オセルタミビル		該当なし	
医薬品を入手した国 (承認国)		医薬品販売名 (Lot)		一般的名称		医薬品に対して取られた処置		開始日 終了日		再投与による再発の有無	
								投与開始から発現までの時間間隔		投与終了から発現までの時間間隔	
1.	日本 (日本)	タミフル		リン酸オセルタミビル		投与中止		08/02/10 08/02/10			
2.	日本	ムコダイン：シロップ用		カルボシステイン				08/02/10 08/02/10			
3.	日本	ムコダイン：シロップ用		カルボシステイン				08/02/11 08/02/13			
4.	日本	ゼスラン		メキタジン				08/02/10 08/02/10			
5.	日本	ゼスラン		メキタジン				08/02/11 08/02/13			
評価対象となる副作用／有害事象名				評価の情報源				医薬品と副作用／有害事象の因果関係 (評価方法)		評価結果	
1.	痙攣			REPORTER						関連あるかもしれない	
2.	痙攣			COMPANY						関連あるかもしれない	
3.											
4.											
5.										1. タミフル： 2. ムコダイン：シロップ用： 3. ムコダイン：シロップ用： 4. ゼスラン： 5. ゼスラン：	
報告された死因				剖検				剖検による死因			
								MedDRA		Version (11.0)	

(様式第2(五))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

母子に関する情報

5 / 5

識別番号・報告回数	B-08001027	第1報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	該当なし			
関連報告番号	親の年齢		親の身長	親の体重	副作用／有害事象名 痙攣、 痙攣			
親の略名	親の性別	最終月経日	cm	kg				
曝露時の妊娠期間			発現時の妊娠期間					
親の関連する治療歴及び随伴状態				親の関連する過去の医薬品使用歴				
原病	開始日	終了日	備考	医薬品名	開始日	終了日	使用理由	副作用 (発現した場合のみ)
親の関連する治療歴及び随伴状態 (副作用／有害事象を除く)								
				MedDRA		Version (11.0)		

(様式第2(一))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

1 / 5

識別番号・報告回数	B-08001238	第2報	関連報告番号		重篤	医学的確認	死亡日		機構処理欄
最新情報入手日	2008年07月10日		第一報入手日	2008年03月31日	死に至るもの 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの 永続的又は顕著な障害・ 機能不全に陥るもの 先天異常を来すもの ◎ その他の医学的に重要な状態			報告された死因(死亡の場合)	
副作用	30日	身長 cm	過去の副作用歴	原疾患・合併症・ 既往歴					
発現国(情報源)	日本(日本)			インフルエンザ 気管支炎					
患者略名	Y.K.	体重 Kg							
性別	女性								
年齢	8月		曝露時の妊娠期間						新医薬品等の区分 該当なし

医薬品情報

販売名	一般名	被疑薬	経路	剤型	投与量		投与期間		医薬品使用理由
					投与量/回	回数	開始日	終了日	
タミフル	リン酸オセルタミビル	S	経口	SYR	15mg/2回	1日	06/02/09	06/02/12	インフルエンザ
タミフル	リン酸オセルタミビル	S	経口	SYR	15mg/1回	1日	08/02/13		インフルエンザ
ポララミン	d-マレイン酸クロルフェニラミン	S	経口	SYR	1.3mL/3回	1日	06/01/26		鼻漏
ムコソルバン：シロップ	塩酸アンブロキシソール	0	経口	SYR	0.7mL/3回	1日	06/01/26		
プロチン	桜皮エキス	0	経口	SOL	0.3mL/3回	1日	06/01/26		
ホクナリン：テープ	ツロブテロール	0	経皮	TAP	0.5mg/1回	1日	06/01/26		喘息
テオドールG	テオフィリン	S	経口	GRA	30mg/2回	1日	06/01/31		喘息

副作用/有害事象

重要性	副作用/有害事象名 (MedDRA-PT)	副作用/有害事象名 (MedDRA-LLT)	持続期間	発現日	転帰日	投与開始からの 時間間隔	最終投与からの 時間間隔	転帰
重・非	異常行動 (無意味な動き)	異常行動		06/02/09	06/02/09			回

副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過

TAMIFLU
 身長・体重：不明
 2006/02/09
 A型インフルエンザ治療のため、本剤(15mg×2/日)投与開始。
 (13:00)頭を母親の胸に打ちつける。無意味な動き(非重篤)発現。体温37.0℃。
 (13:05)上記症状治まる。無意味な動き回復。
 (14:00)テオドール内服。
 (15:30)当院再受診。診療するも神経学的に異常なし。
 [インフルエンザに関する詳細情報]
 ・本剤投与目的：治療投与
 ・診断日：2006/02/09(午前)

MedDRA

Version (11.0)

(様式第2(一))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

1 / 5

識別番号・報告回数	B-08001238	第2報	関連報告番号	重篤	医学的確認	死亡日	機構処理欄
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過							
<ul style="list-style-type: none">・ ウイルス診断の有無：有 (FluA、サンプル採取箇所：鼻腔ぬぐい液)・ 発症日：2006/02/07 (17:00)・ 発症時に認められた自他覚症状： 発熱：38.5℃、鼻症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ）、喘鳴・ 転帰日：2006/02/13【患者背景】・ インフルエンザ既往歴：無・ 本剤以外のインフルエンザ治療薬による治療歴：無・ 睡眠時驚愕症、睡眠時遊行症等の睡眠時の異常に関する既往歴 患者本人：無、患者家族：不明・ 熱性痙攣既往歴 患者本人：無、患者家族：不明・ 熱性疾患による錯乱・熱性せん妄等の既往歴：無・ 薬物等に対する依存歴：無・ アレルギー歴：有・ 副作用歴：無・ 本剤服用Point：投与1日目 午前・午後、投与2日目 午前・午後、投与3日目 午前・午後、投与4日目 午前・午後、投与5日目 午前【異常な行動、精神神経症状に関する詳細情報】・ 走る、暴れる等の動きを伴いましたか？ いいえ・ これらの動きを誰かが制止しましたか？ 不明・ 副作用は睡眠中ですか？ いいえ・ 副作用発現後、一眠りして完全に回復しましたか？ 不明・ 副作用発現内容を患者さんは記憶していますか？ 不明・ 副作用発現時の体温は何度ですか？ 37℃・ また発熱持続中ですか？ 情報なし・ 副作用発現前24時間以内に解熱剤を服用していますか？ いいえ・ 以前に同様の副作用を起こしたことがありますか？ いいえ・ 光をまぶしがったり、明るくするとさらに興奮しましたか？ 不明・ 今回の副作用発現後に入院しましたか？ いいえ・ 入院なしの場合、副作用発現後に医師の診察を受けましたか？ はい・ 副作用症状の精査のため、追加の検査が行われましたか？ 情報なし							
MedDRA						Version (11.0)	

(様式第2(二))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

2 / 5

識別番号・報告回数	B-08001238	第2報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	該当なし
担当医等の意見			報告企業等の意見		
<p>異常行動の際、37℃なので熱せん妄は考えにくい。本剤初服用1時間30分後に異常行動を起こし、本剤の服用が関連しているかもしれないが、ポララミンやテオドールも併用していた。またその後本剤を2月13日朝まで服用続けたが異常行動は起こさなかったので関連性は低いと考えられる。 本剤以外に考えられる要因：インフルエンザそのものによる異常行動、ポララミン、テオドール</p>			<p>本剤投与後に発現しているため 無意味な動きと本剤との関連性は否定できないが、インフルエンザウイルス感染による影響も考えられる。</p>		
今後の対応					
<p>今後とも同様の副作用の収集に努め、評価していく。 なお、2007年3月20日、警告欄に「10歳以上の未成年の患者においては、因果関係は不明であるものの、本剤の服用後に異常行動を発現し、転落等の事故に至った例が報告されている。このため、この年代の患者には、合併症、既往歴等からハイリスク患者と判断される場合を除いては、原則として本剤の使用を差し控えること。 また、小児・未成年者については、万が一の事故を防止するための予防的な対応として、本剤による治療が開始された後は、(1)異常行動の発現のおそれがあること、(2)自宅において療養を行う場合、少なくとも2日間、保護者等は小児・未成年者が一人にならないよう配慮することについて患者・家族に対し説明を行うこと。 なお、インフルエンザ脳症等によっても、同様の症状が現れるとの報告があるので、上記と同様の説明を行うこと。」を記載し、緊急安全性情報を配布し医療関係者に注意喚起を行った。</p>					
送信者による診断名/症候群及び/又は副作用/有害事象の再分類			第一次情報源により報告された副作用/有害事象		
			無意味な動き		
累積報告件数・使用上の注意記載状況等					
<p>異常行動について報告医は非重篤と判断しているものの、入手情報を検討し、企業重篤と判断した。 1. 使用上の注意記載状況 (国内) 重大な副作用欄：精神・神経症状(意識障害、異常行動、譫妄、幻覚、妄想、痙攣等) (CDS) Psychiatric disorders/Nervous system disorders 2. 累積報告件数 2007年4月9日以降の異常な行動：240件(本件を含む)</p>					
引用文献			資料一覧		
				MedDRA	Version (11.0)

(様式第2(二))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

2 / 5

識別番号・報告回数	B-08001238	第2報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	該当なし
引用文献			資料一覧		
				MedDRA	Version (11.0)